2016 年 6 月 7 日

関 係 各 位

会 社 名　高 千 穂 交 易 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　戸田 秀雄
（証券コード　2676　東証第 1 部）
問合せ先　取締役　執行役員
管　理　本　部　長　植松 昌澄
電　　話　03-3355-1111

高千穂交易、Cisco Meraki の認証機能を拡張するソリューションを販売開始
総務省「観光・防災 Wi-Fi ステーション整備事業」に準拠した
自治体専用 Wi-Fi 認証ソリューション『LG-POPCHAT』の国内販売総代理店契約締結

高千穂交易株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:戸田秀雄、証券コード 2676)は、情報セキュリティ・マネジメント株式会社と、自治体専用 Wi-Fi 認証ソリューション『LG-POPCHAT』の国内販売総代理店契約を締結し、その販売を 6 月 1 日より開始いたしました。

政府は「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定し、訪日外国人数を「2020 年に 4000 万人、2030 年に 6000 万人」に増やす目標を掲げています。そのために、日本を訪れた外国人がストレスを感じている無料公衆無線 LAN 環境を整備し、快適に観光を満喫できるようにすることが施策の一つとなっています。
このビジョンを受けて、総務省では「観光・防災 Wi-Fi ステーション整備事業」を実施しています。これは、訪日外国人の利便性向上に加え、災害時に耐災害性の高い Wi-Fi を利用して情報収集や住民向けの被災状況発信等を行う目的も併せ持っており、このような拠点を設置することが各自治体に求められています。しかしながら、総務省の求める要件を従来の無線 LAN システム単独で実現することはできず、無線 LAN システムを補完する別の認証システムとのコンビネーションが必要となっていました。

今回、当社が販売を開始した『LG-POPCHAT』は、まさにその「観光・防災 Wi-Fi ステーション整備事業」に準拠した自治体専用の Wi-Fi 認証ソリューションで、これまでにホテル、旅館、自治体、大規模商業施設、商店街、空港、駅、大学病院などの様々なパブリックネットワークで累計 1,800 台の導入実績を持ち、国内シェア 65%超のトップシェアを誇る同社の POPCHAT シリーズ（メーカー調べ）がベースとなっています。当社が販売数を伸ばしているクラウド型無線 LAN システム「Cisco Meraki」と組み合わせることにより、求められる 5 つの機能（SNS 認証を含むマルチ認証方式、マルチ認証ローミング、多言語自動識別、情報配信インフラ、シスログ保管）を提供します。これらの機能によって、観光の利便性向上や災害時の緊急対応が利用可能となる環境を簡単に実現できます。

当社は、この『LG-POPCHAT』の国内総代理店として、クラウド型無線 LAN システム「Cisco Meraki」と組み合わせ、Wi-Fi 環境の構築を必要とする自治体向けに販売を強化する方針で、2016 年度には 50 システムの売上を目指してまいります。

『LG-POPCHAT』の特徴

- 拠点に配置したハードウエア（LG-POPCHAT）とクラウドの組み合わせにより多拠点対応のクラウド型 Wi-Fi ステーションを構築
- 平時には観光・地域情報の配信、災害時にはクラウドから全機器または指定地域ごとに災害時設定に切り替える（手動）ことにより完全なフリーWi-Fi としてのサービス提供、災害チャンネルによる災害情報配信（RSS、メルマガ、Twitter との連動）が可能
- マルチ認証：OPEN-ID（SNS）認証、メールアドレス認証、コールバック認証（SMS 連携）、アクセス ID 認証、アンケート認証が可能
- サポートする SNS 認証：Facebook、Yahoo! Japan、Twitter、Google+、微博（Weibo）
- 多言語対応：日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、ロシア語、フランス語、スペイン語、マレーシア語
- マルチ認証ローミング機能により、Wi-Fi 利用時の認証情報をクラウドで管理する全ての POPCHAT 間で引継ぎ（ローミング）が可能であり、指定した期間は再認証が不要
- シスログ保管機能により、クラウド上に利用者が接続した場所、開始／終了時間、属性（性別／年代／国籍）、アンケートの回答結果が保存可能

01 異なる事業体の Wi-Fi もひとつにつなぐ！

Wi-Fiスポットでローミング



☑ 異なる事業体でもOK!
導入後でも設定のみで地域Wi-Fiを実現!

ポリシーを変更することなく



☑ それぞれの施設特性に合わせたポリシーを変更することなく(共通化させず)ローミング。

情報を相互に配信



☑ Wi-Fiは通信インフラから、情報配信インフラへ。
それぞれの配信情報を、Wi-Fiスポット間で共有し、コンテンツを充実させることが可能。

02 総務省指定認証方式に対応

OPEN-ID 認証

SNSに
ログインするだけ



☑ いつも使うSNSアカウントでログインすれば簡単認証。

facebook　twitter
google+　yahoo!
微博

コールバック認証

確実な個人特定
が可能



☑ 認証画面で携帯電話番号を入力すると、利用開始URLがSMSで届きます。

メールアドレス認証

メールアドレスも
使い方色々



☑ メールアドレス認証も、**POPCHAT@Cloud**なら3つの使い方から選べます。

- 簡易メールアドレス
- メールアドレス存在確認
- メールアドレス本人確認

複数の認証方法を使った認証システムを構築



多言語対応 x 自動識別

☑ 利用者端末を自動認識して、最適な言語で認識画面を表示します。

●基本 10 言語

日本語	タイ語
英語	ロシア語
韓国語	フランス語
中国語（繁体字）	スペイン語
中国語（簡体字）	マレーシア語

行政情報配信システム

地域Wi-Fiスポットで接続すると、自動的に強制配信されます。

行政情報配信　システム連携で自動配信

市政情報、防災情報、災害情報の配信ツールと連携すると、自動的に情報配信システム「災害チャンネル」へと発信されます。





災害時に発動！安否確認システム

災害に強い、ネットワーク・インフラでいち早く安否情報を共有できる

災害時には、何が切り替わる?

平常時の認証システムには、利用時間制限、アンケート認証や**OPEN-ID**認証などを使っていても、災害時には"認証なし"に切替え!

OPEN-ID認証
コールバック認証
9時→２０時
→ 認証 フリー!



【情報セキュリティ・マネジメント株式会社について】

住所　　東京都豊島区上池袋 1-25-2
設立　　2004 年 12 月 1 日
資本金　3,060 万円
代表者　代表取締役　佐々木　賢司 氏
URL　　http://www.security24.jp/

■このニュースリリースに対するお問い合わせ
高千穂交易株式会社
管理本部　総務チーム　矢田ヶ谷まで
TEL　　03-3355-1125
E-mail　yyatagaya@takachiho-kk.co.jp